

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金対象事業実績及び効果検証

No.	事業名	事業概要	所管課	事業 始期	事業 終期	総事業費 (千円)	補助対象 事業費 (千円)				補助対象 外経費 (千円)	実施内容・成果	効果・評価
							国・県 補助額 (千円)	交付対象 経費 (千円)	その他 (千円)				
1	学校保健特別対策事業費補助金	学校継続に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援（補助率1/2）	教育推進課	R3.4	R4.2	24,569	24,569	12,200	10,731	1,638		学校の感染症対策等を講じる取組を実施するに当たり、校長の判断で迅速かつ柔軟に対応することができるよう、各学校に感染症対策等に係る消耗品費、備品購入費を配当（補助率1/2、学校保健特別対策事業費補助金1/2）1,600千円（児童生徒501人以上/校）×5校、1,200千円（児童生徒301～500人/校）×9校、800千円（児童生徒1～300人/校）×7校	サーモカメラやテント等を購入し、コロナ禍での教育活動を安心安全に進めることができた。
2	新生児特別定額給付金	令和3年4月2日～令和4年4月1日に出生した児童に係る児童手当を受給している保護者等に対して、当該児童1人につき一律10万円を給付	企画防災課	R3.4	R4.3	59,694	59,694		51,843	7,851		新型コロナウイルス感染症の終息が見込まれない中、子育て世帯に対する経済的支援のため対象期間に出生した新生児1人につき一律10万円を給付。 対象者：596名 支給額：59,600千円	産後に必要な物資購入など、コロナ禍での子育て世帯への経済的な負担を軽減することができた。
3	タクシー事業者緊急支援	外出自粛要請等により影響を受けているタクシー運行に係る自動車運行業者に対する感染症対策を踏まえた支援	都市政務課	R3.5	R3.5	9,870	9,870		7,590	2,280		新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた市内タクシー事業者3社及び運転手の離職を防止するため、タクシー1台当たり35,000円、運転手1人当たり70,000円、合計9,870,000円を支援した。	タクシー事業の維持及び運転手の離職防止が図られ、市民生活に悪影響を及ぼさなかった。
4	新型コロナウイルス感染症の影響による生活困窮者向け自立支援特別給付金	新型コロナウイルス感染症の影響による生活困窮者向け自立支援特別給付金	福祉課	R3.4	R4.3	3,600	3,600		3,123	477		新型コロナウイルス感染症の影響を受けた生活困窮者のうち、自立に向けた就労支援を受け就労活動を行っている者に対して給付金を支給。 就労支援給付金5万円（支給期間2ヶ月） 34人 延65月 3,250,000円 就労準備金5万円（支給期間中に就労した場合に支給） 7人 350,000円 合計 3,600,000円	コロナ禍での生活困窮者への就労支援を図ることができた。
5	就職支援イベント「多治見で働こフェス」開催事業費	就職支援イベント「多治見で働こフェス」を開催するにあたり、新型コロナ感染症対策強化、市内企業の採用等を強化	産業観光課	R3.5	R4.3	1,600	1,600		1,228	372		就職支援イベント開催に関する経費を主催者である多治見商工会議所に交付。 Zoom：令和3年6月16日（水） 対面：令和3年11月23日（火・祝） Zoomと対面で各1回、計2回のフェスを実施。 市内企業の採用PR動画の作成を支援（4社）	新型コロナウイルス感染症対策を強化することにより、就職者と企業を支援する為、年2回開催することができた。 また、採用時のPRツールとなる動画作成を支援。市内企業の採用を支援することができた。
6	美濃焼等販売促進支援事業「美濃焼GO やくもぶらす」	美濃焼業界の支援策として、購入費、作陶体験費を補助する「美濃焼GO やくもぶらす」を実施（購入：1千円につき400円割引、割引上限2千円・作陶：1.5千円以上1千円割引、2.5千円以上2千円割引）	産業観光課	R3.4	R4.3	32,703	32,703		25,099	7,604		支援店舗数：97店舗 支援件数：20,541件 支援総額：29,982,400円	コロナ禍で売上げが減少している市内の美濃焼の小売店（飲食店含む）や作陶施設等に対し、販売促進及び消費喚起を行うことができた。
7	岐阜県感染症拡大防止協力金（第3、4弾）	県内（市内）事業者には休業等を要請し、全面的に協力した事業所への協力金を交付し事業者を支援（県負担金）	産業観光課	R3.1	R4.1	57,403	57,403		47,777	9,626		県事業に対する負担金であり、県と連携し休業協力金の周知、窓口での相談、申請書の交付等を実施。酒類提供飲食店、全ての飲食店遊興施設等757店舗が休業要請に応じ、協力金を1,148,060千円を支給。多治見市負担金は57,403千円	酒類提供飲食店、全ての飲食店、遊興施設等に対して休業要請を実施することにより、感染拡大防止の支援をすることができた。
8	多治見で働こプロジェクト参加企業採用支援補助金	就職支援プロジェクト「多治見で働こプロジェクト」参加企業に対し、コロナ禍において正社員を採用する企業を支援	産業観光課	R3.7	R4.3	5,400	5,400		4,144	1,256		「多治見で働こプロジェクト」参加企業に対し、新たに正規雇用した雇用者1人につき1か月10万円（最大30万円）を支給。新卒採用は10万円を支給。 申請企業：15社 対象採用：24人 支援金計：5,400,000円	コロナ禍で失業中の人や、コロナ禍で採用枠が少なくなる中、市内企業において24人の採用に繋げることができた。

No	事業名	事業概要	所管課	事業 始期	事業 終期	総事業費 (千円)	補助対象 事業費 (千円)				補助対象 外経費 (千円)	実施内容・成果	効果・評価
							国・県 補助額 (千円)	交付対象 経費 (千円)	その他 (千円)				
9	小中学校空調設備整備事業	コロナ禍における児童の三密対策、換気対策による感染予防のため、特別教室等の空調機整備	教育総務課	R3.4	R3.12	149,478	149,478		129,687	19,791	<p>■コロナ感染症対策として行う室内換気や熱中症等暑さ対策のため、(理科・音楽以外の)特別教室に空調機を設置するもの。</p> <p>■空調機設置工事設計(中学校分)一式</p> <p>■中学校:4校(37室64台)</p> <p>※本事業は、R2対象事業(No.67)と併せて、理科・音楽以外室を含めた整備を中学校単位で実施。</p>	冷暖房が整ったことから、教室で感染予防策「窓開け換気」が行いやすくなった。学校における感染予防が向上した。	
10	令和3年成人式支援に係る図書カード等配布	延期及び中止となった令和3年成人式支援(図書カード、記念写真配布)	文化スポーツ課	R3.4	R3.7	3,249	3,249		2,818	431	<p>新型コロナウイルス感染拡大のため令和3年成人式が延期になったことによる支援として、新成人対象者へ記念品として図書カード(3,000円カード)を配付 配付数 1,083名</p>	成人式が当初開催日から延期となった上、式典の開催も困難となり、代替イベントに置き変わっており、困難な情勢の中、成人を迎えた新成人への励まし、気持ちの支援に繋げることができた。	
11	酒類納入事業者支援事業「イエ呑みGO+」	大きな影響を受けている酒類納入業者に対し、販売促進を支援(購入1千円につき、1スタンプ押印。3スタンプ取得した購入者に対し、市内登録飲食店で使用できる食事券を配布)	産業観光課	R3.5	R4.1	8,119	8,119		7,043	1,076	<p>酒販店:13店舗 飲食店:135店舗 食事券発行枚数:8,948枚 換金枚数:7,196枚 換金額:7,196,000円</p>	まん延防止、緊急事態宣言により、飲食店での酒類の提供が停止され、卸先がなくなっていった酒販店に対し、小売販売での売り上げに寄与することができた。 また、酒販店と飲食店がコロナし、互いのお店を紹介を行う等、今までにない取り組みが広がった。	
12	岐阜県感染症拡大防止協力金(第5弾)	県内(市内)事業者に休業等を要請し、全面的に協力した事業所への協力金を交付し事業者を支援(県負担金)	産業観光課	R4.3	R4.3	6,948	6,948		6,027	921	<p>県事業に対する負担金であり、県と連携し休業協力金の周知、窓口での相談、申請書の交付等を実施。全ての飲食店、遊興施設、結婚式場等383店舗が休業要請に応じ、協力金を1802,224千円を支給。多治見市負担金は6,948千円</p>	全ての飲食店、遊興施設等に対して休業要請を実施することにより、感染拡大防止の支援をすることができた。	
13	修学旅行のキャンセルに伴うキャンセル料負担	修学旅行をキャンセルした場合のキャンセル料負担	教育推進課	R3.10	R4.1	283	283		245	38	<p>新型コロナウイルス感染症により修学旅行が中止又は延期となった場合に発生したキャンセル料の一部を小中学校に補助。 補助上限額は、一人当たり小学校2,500円、中学校6,000円、小学校3校、中学校2校に補助金支給。</p>	新型コロナ感染予防のため、行先変更、行程変更が必要となった学校に補助することで、保護者負担の軽減を図ることができた。	
14	要保護・準要保護世帯向けインターネット環境整備補助	タブレットを活用した家庭学習を支援するため、要保護・準要保護世帯向けにインターネット環境整備資金を補助	教育推進課	R3.11	R4.1	560	560		485	75	<p>タブレットを活用した家庭学習を支援するため、インターネット環境が未整備の世帯に属する者のうち要保護及び準要保護世帯に対し、整備資金を補助。 1世帯当たり一律20,000円。 小学校25世帯、中学校3世帯に補助金支給</p>	経済的に困っている児童生徒の家庭にインターネット環境整備資金を補助することで、タブレットを活用した家庭学習を促進することができた。	
15	利用料金制の指定管理者緊急支援金	影響を受けている利用料金制の指定管理者に対する感染症対策を踏まえた支援	産業観光課 文化スポーツ課	R3.12	R4.2	29,021	29,021		22,273	6,748	<p>施設の一部又は全部を休館したことにより利用料金の収入が減少した指定管理者に対して交付要綱に基づき支援金を交付。 令和3年4～9月 11施設支援</p>	施設の利用料金収入減により経営が厳しいなか、支援金を交付することにより経営の安定化が図られた。	
16	駐車場等の管理運営支援金	新型コロナ感染拡大の影響を受けている駐車場指定管理者への管理運営支援金・補助金	産業観光課	R3.12	R4.1	11,517	11,517		8,839	2,678	<p>コロナ禍で外出が規制され、駐車場利用者が減少した。駐車場経営に必要な維持管理に要する経費について、要綱に基づき支援金を交付。 令和3年4～9月 3事業者支援</p>	施設の維持管理に必要な経費について支援することにより、経営を安定させることができた。	
17	感染拡大に備えた予防対策	市内での感染拡大に備え、消毒液、マスク、フェイスシールド等を購入	保健センター	R3.10	R4.3	613	613		532	81	<p>アルコール消毒薬40L、アルコール除菌シート360個、サーマルカメラ1台等感染症対策物品を購入</p>	アルコールの使用徹底、庁舎入口での体温確認の徹底により感染拡大を防ぐことができた。	
18	修学旅行のキャンセルに伴うキャンセル料負担(教職員)	修学旅行の中止等に伴う引率予定だった教職員分のキャンセル料及びコロナによるキャンセルのための保険料負担金を支出	教育総務課	R3.9	R4.2	82	82		71	11	<p>■コロナ禍において修学旅行等の校外活動を実施するにあたり、引率予定教職員分のキャンセル料及びキャンセルに備えるための保険料負担金を支出するもの。 ■小学校6校、中学校5校</p>	キャンセル料及びキャンセルに備えるための保険料負担金を担保することで、適正な修学旅行等の校外活動を計画検討・実施することができた。	

No	事業名	事業概要	所管課	事業 始期	事業 終期	総事業費 (千円)	補助対象 事業費 (千円)				補助対象 外経費 (千円)	実施内容・成果	効果・評価
							国・県 補助額 (千円)	交付対象 経費 (千円)	その他 (千円)				
19	小中学校における感染症予防対策	小中学校における感染症対策及び健康診断における感染症対策として、消毒液、消耗品等を購入	教育推進課	R3.4	R4.3	2,956	2,956		2,564	392	児童生徒の感染症対策としてアルコール消毒液を各学校に定期的に配布。年4回(7、10、12、2月)小中学校の健康診断における感染症対策として消耗品(ディスポジッシュ等)を各学校に配布。(例)歯科健診用ディスポジッシュ一人当たり2個で合計15,700個	アルコール消毒液及び健康診断用の消耗品を各学校に配布することで、学校における感染拡大を防ぐことができた。	
20	救急活動時における感染防止対策	救急活動時の感染防止対策として、防護服、N95マスク、手袋、消毒液等を購入	救急指令課	R3.5	R4.3	1,996	1,996		1,732	264	救急隊員、救急支援隊員が出勤時に感染防止のために着用する個人防護具等を購入。防護服440着 N95マスク1,360枚 手袋24,400枚 その他感染防止対策物品	個人防護具の完全着装により救急活動に係る新型コロナウイルス感染症罹患率はなく、救急業務が通常体制で継続できた。	
21	保育園等における感染防止対策	保育園、児童館、発達支援センター等における感染症対策として、消毒液、マスク、検診時の衛生用品等を購入	子ども支援課	R3.4	R4.3	5,710	5,710		4,953	757	各施設において感染予防対策のため衛生用品(マスク、消毒液、ディスペンサー、体温計、パーテーション、除菌・清掃用品等)を購入。 公立保育園9園 4,511千円 児童館13施設 1,000千円 発達支援センター2施設 199千円	防疫や消毒の為に消耗品・用具の購入により、従事者や利用者間の感染拡大の防止及び、予防対策が図られたことで、現場において心理的・経済的負担の軽減を図ることができた。	
22	園舎網戸設置工事	笠原幼稚園の感染症対策(換気・害虫対策)のため網戸設置	子ども支援課	R3.6	R3.8	528	528		458	70	笠原小学校附属幼稚園において、コロナ対策のための換気、及び夏季の虫等の侵入を防止するため、既設建具に網戸を設置するもの。26組。	虫等の侵入を防止することで、コロナ対策のための定期的な換気ができるようになり、子ども達を安全に保育できるようになった。	
23	環境フェア等における感染防止対策	感染症対策のため、環境フェア等のイベントに使用する消毒液等を購入	環境課	R3.9	R4.2	35	35		30	5	令和3年10月9日、10日に開催した自然展での来客用に消毒液を設置。 令和4年2月開催予定の環境フェア用に消毒液を準備。新型コロナウイルス感染拡大のため中止。	2日間で1500人と多くの市民が来場。消毒液をブースごとに設置したことで、多くの来場者が利用し、感染拡大を防ぐことができた。	
24	学校開放における感染防止対策	学校開放における感染防止対策として、消毒液等を購入	文化スポーツ課	R4.4	R4.1	76	76		66	10	ペーパータオル25個×15箱 買い物カゴ 1	学校開放利用者の感染拡大を防ぐことができた。	
25	体育館への体温検知システム設置	感染症対策として、総合体育館及び笠原体育館に体温検知システムを導入	文化スポーツ課	R3.7	R3.8	268	268		232	36	サーマルカメラを総合体育館、笠原体育館、星ヶ谷競技場に各1台ずつ設置。	施設利用の前に検温を実施していただく環境を整え、感染拡大を防ぐことができた。	
26	教育支援体制整備事業費補助金	公立幼稚園における感染症対策として、消毒液、マスク、検診時の衛生用品等を購入	子ども支援課	R3.4	R4.2	2,536	2,500	1,250	1,084	166	36	公立幼稚園5園において衛生用品を購入 マスク・シールド 278千円 ペーパータオル・雑巾 775千円 消毒液 950千円 パーテーション 54千円 エプロン 94千円 使い捨て手袋 284千円 ビニール袋 17千円 抗菌遊具 84千円	防疫や消毒の為に消耗品・用具の購入により、従事者や利用者間の感染拡大の防止及び、予防対策が図られたことで、現場において心理的・経済的負担を軽減することができた。
27	駅周辺市有地貸付料補助金	新型コロナ感染拡大の影響を受けている事業者で、市有地の貸付を受けて多治見駅周辺にぎわい創出事業を実施しており、売上が前年度比50%以上減少した事業者に対し、土地貸付料の3分の2を補助	市街地整備課	R3.10	R3.12	640	640		491	149	要件を満たす事業者(1名)に対し、土地貸付料(年96万円)の3分の2に相当する64万円を補助。	新型コロナウイルス感染拡大の影響により経営に打撃を受け、継続が困難となっていた事業者に対して支援することができた。また、多治見駅周辺にぎわい創出事業の一助となった。	
28	公共施設予約サービス更新	施設予約時の接触機会を削減するため、学校開放施設を追加し公共施設予約サービスを更新	文化スポーツ課	R3.7	R4.3	11,286	11,286		9,791	1,495	公共施設予約システムの更新に伴い、予約対象施設として従来の体育施設、生涯学習施設に学校開放施設を追加。	従来、窓口で利用申請を行っていた学校開放施設の利用を、インターネットにより極力非接触で手続きをしていただく環境を整え、感染拡大を防ぐことができた。	

No	事業名	事業概要	所管課	事業 始期	事業 終期	総事業費 (千円)	補助対象 事業費 (千円)				補助対象 外経費 (千円)	実施内容・成果	効果・評価
							国・県 補助額 (千円)	交付対象 経費 (千円)	その他 (千円)				
29	地域医療感染症対策事業補助金	新型コロナウイルス感染症対策事業として、多治見市医師会へ支援	保健センター	R3.4	R3.9	10,000	10,000		7,675	2,325		新型コロナウイルス感染症対策事業として多治見市医師会に補助金を交付。医師会から、コロナ関連業務に従事する55医療機関に対し支援金を支出。	新型コロナウイルス感染症対策業務に従事する医療機関への支援を行うことにより、市内医療体制を堅持することができた。
30	理美容、花屋、アパレル等事業者支援事業「洒落テゴ」	①大きな影響を受けているおしやれに関する事業者に対し、販売促進を支援。 ②利用3千円につき、1スタンプ押印。3店舗、3スタンプ取得した購入者に対し、市内登録飲食店で使用できる食事券を配布（飲食店支援含む） ③飲食店・小売店等店舗の花飾りを支援 ④発表の機会を失った学生や成人式のできなかった新成人への支援及び事業PRのため、プレイベントを屋外で開催	産業観光課	R3.8	R4.3	20,234	20,234		17,554	2,680		R3.11.23 洒落テゴプレイベントの開催 スタンプラリー参加店舗 142店舗 TAJIMEALGO参加店舗 81店舗 食事券 4,239枚発行 3,994枚執行	コロナの影響を受けていたおしやれに関する事業者の販売を促進することができた。他施策と利用者の層が変わり、飲食店も今までと傾向の違う店舗へと流れた。
31	小学校空調設備整備事業	コロナ禍における児童の三密対策、換気対策による感染予防のため、特別教室等の空調機整備	教育総務課	R3.12	R4.3	132,002	132,002		114,525	17,477		■コロナ感染症対策として行う室内換気や熱中症等暑さ対策のため、(理科・音楽以外の)特別教室に空調機を設置するもの。 ■小学校;10校(31室54台)	冷暖房が整ったことから、教室で感染予防策「窓開け換気」が行いやすくなった。学校における感染予防が向上した。
32	小中学校ICT整備事業	コロナ禍における学校教育の継続を図るため、コロナ禍で高まった学校教育のGIGAスクール構想強化に伴う、タブレット端末との接続安定化に係るケーブル等やオンライン学習を見据えた大型ディスプレイの整備	教育総務課	R4.1	R4.3	7,300	7,300		6,333	967		■コロナ禍における学校教育の継続を図るため、ICT環境を整備するもの。 ■65インチの大型ディスプレイを18台整備し、増級による未配備の普通教室や、第2理科室への配備を完了。その他、タブレット端末の画面を大型ディスプレイに映すためのケーブル20本を購入。	教員が手元のタブレット端末の画面を大型ディスプレイに投影して操作しながら授業したり、児童生徒がタブレット端末を操作しながら発表したりする等、ICT機器を活用した授業を実施できるようになった。また、コロナで出勤できない教員が、大型ディスプレイにオンライン会議ソフトの画面を投影することでリモート授業を行ったケースもあり、コロナ禍においても、学校教育の継続を図ることができた。
33	学校保健特別対策事業費補助金	学校継続に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援(補助率1/2)	教育推進課	R3.12	R4.2	2,050	2,050	1,025	889	136		1.学校保健特別対策事業の学校保健特別対策事業費追加補助に伴い、希望校に消耗品の支給。(補助率1/2、学校保健特別対策事業費補助金1/2) 200千円(児童生徒501人以上/校)×3校、 150千円(児童生徒301~500人/校)×9校、 100千円(児童生徒1~300人/校)×1校	C02モニターや保健室の備品等を購入し、コロナ禍での教育活動を安心安全に進めることができた。
34	産業文化センターWi-Fi環境整備	コロナ禍で重要度が増したオンライン会議システム等の基盤となるWi-Fi環境を産業支援拠点である産業文化センターの貸館機能に整備(2フロビー、大会議室、中会議室、小会議室1、2、特別会議室、大ホール)	産業観光課	R4.2	R4.3	1,067	1,067		925	142		産業支援拠点である産業文化センターにWi-Fi設備を導入し、事業者への支援強化に努めた。1,067千円	設備導入により、コロナ禍においてもオンラインでセミナー等を開催することができ、事業者への支援に繋がった。
35	産業文化センター換気設備整備	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、産業文化センターの全熱交換器更新による換気対策	産業観光課	R3.12	R4.3	1,034	1,034		897	137		感染拡大対策として、換気機能がある熱交換器を更新することで、換気を改善。1,034千円	熱交換器を更新することで、換気機能が改善され、感染拡大を防ぐことができた。
36	病院事業会計補助金	コロナ禍における市民病院の入院患者と家族の面会において、感染症対策のため、オンラインで面会できるようWi-Fi環境を整備	保健センター	R3.11	R4.2	1,238	1,238		1,073	165		市民病院内のWi-Fi環境を整備したことにより、オンライン面会等が可能となった。	感染対策により面会ができなかった入院患者家族等のオンライン面会等が可能となった。
37	市有施設休館に伴う休業協力金	緊急事態宣言等の発令に伴う、市の要請による市有施設の完全閉館の影響を受けた市有施設内にある飲食店舗(岐阜県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金支給要件対象外店舗)への市独自休業協力金	福祉課 文化スポーツ課	R4.2	R4.3	1,380	1,380		1,059	321		市有施設の閉館に伴い施設内にある喫茶室に休業を要請し休業期間に対する協力金を支給。 ※休業期間(8/23~9/30 39日間) 福祉課:20,000円×39日間=780,000 文化スポーツ課:20,000円×30日間=600,000円(8月分は国の支援金を受給)	店を休業していただいたことにより、新型コロナウイルス感染防止に繋げることでできた。また協力金の支給により喫茶店の事業継続に寄与することができた。

No	事業名	事業概要	所管課	事業始期	事業終期	総事業費 (千円)	補助対象事業費 (千円)				補助対象 外経費 (千円)	実施内容・成果	効果・評価
							国・県 補助額 (千円)	交付対象 経費 (千円)	その他 (千円)				
38	利用料金制の指定管理者緊急支援金	影響を受けている利用料金制の指定管理者に対する感染症対策を踏まえた支援	産業観光課 文化スポーツ課	R4.2	R4.3	11,555	11,555		8,868	2,687	施設の一部又は全部を休館したことにより利用料金の収入が減少した指定管理者に対して交付要綱に基づき支援金を交付。 令和3年10月～令和4年2月 10施設支援	施設の利用料金収入減により経営が厳しいなか、支援金を交付することにより経営の安定化が図られた。	
39	駐車場等の管理運営支援金	新型コロナ感染拡大の影響を受けている駐車場指定管理者への管理運営支援金・補助金	産業観光課	R4.3	R4.3	6,455	6,455		4,954	1,501	コロナ禍で外出が規制され、駐車場利用者が減少した。駐車場経営に必要な維持管理に要する経費について、要綱に基づき支援金を交付。 令和3年10月～令和4年2月 3事業者支援	施設の維持管理に必要な経費について支援することにより、経営を安定させることができた。	
40	小中学校配膳室空調整備	小中学校配膳室の空調を整備することで、換気対策及び食材の衛生面を保持し、新型コロナウイルス感染症予防対策、コロナ禍での学校継続を支援	教育総務課	R3.4	R3.10	22,572	22,572		19,583	2,989	■コロナ感染症対策として行う給食の衛生管理対策のため、配膳室に空調機を設置するもの。 ■小学校；7校（7室12台）、中学校；6校（6室8台）	配膳室内の高気温化を抑制でき、また窓開け換気も平易に行えるようになったため、感染予防や衛生管理面での改善を図ることができた。	
41	岐阜県感染症拡大防止協力金（第7弾）	県内（市内）事業者に休業等を要請し、全面的に協力した事業所への協力金を交付し事業者を支援（県負担金）	産業観光課	R4.3	R4.3	2,008	2,008		1,742	266	県事業に対する負担金であり、県と連携し休業協力金の周知、窓口での相談、申請書の交付等を実施。全ての飲食店、遊興施設、カラオケ店402店舗が休業要請に応じ、協力金を803,310千円を支給。多治見市負担金は2,008千円	全ての飲食店、遊興施設等に対して休業要請を実施することにより、感染拡大防止の支援をすることができた。	